

誰ひとり取り残さない 飛島村の教育

第5次飛島村総合計画より

学校教育の充実

- ・ 誰ひとり取り残さない教育環境

主な取組

- ・ インクルーシブ教育システムの構築
- ・ 特別支援教室の整備

※ インクルーシブ教育システム:障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組み

飛島村教育大綱より

学校教育・青少年健全育成

- ・ 9年間を通して、一人一人を全ての教職員で見守り、育てる
- ・ 特別支援教育連携協議会(年3回)
- ・ 校内教育支援委員会(年2回)
- ・ 生徒指導部会(毎週1回)
- ・ いじめ問題対策連絡協議会(年1回)

飛島学園の個に応じた支援

① 通常学級におけるT・T指導

② 特別支援学級

③ 通級指導教室

④ 日本語指導教室

⑤ 教育支援教室「きらり」

⑥ サポートルーム

飛島学園の個に応じた支援

① 通常学級におけるT・T指導

- 教科担当と担任がT2としてT・T指導を行う、きめ細やかな学習指導
- 個別支援の充実により、理解度の向上
- 1年生に、村費による支援員の配置

飛島学園の個に応じた支援

② 特別支援学級

【前期課程】

- ・ 自閉症・情緒障害学級(2名)
- ・ 知的障害学級(3名)

【後期課程】

- ・ 自閉症・情緒障害学級(3名)

- ・ 生徒の実態に応じた教育課程の編成
- ・ 生徒一人一人の障害等に配慮した支援

飛島学園の個に応じた支援

③ 通級指導教室

- 15名の生徒が利用。
- 個に応じた「特別の指導」を行う
(基礎的な学習の力を伸ばす)
(自分の得意な学習方法を知る)
- 生活上の困難の改善、又は
克服を目的とした指導
(コミュニケーションや対人関係のスキル習得)

【課題】 一人あたりに対応できる時間数が少ない

飛島学園の個に応じた支援

④ 日本語指導教室

- 外国にルーツをもつ生徒への日本語指導
- 個別指導やグループ指導で実施
- 一人5～11時間の指導を実施

- パキスタン(ウルドゥ語・英語) 7名
- クウェート(ウルドゥ語) 1名
- スリランカ(パシクトー語) 1名
- 中国(中国語) 1名

飛島学園の個に応じた支援

⑤ 教育支援教室「きらり」

- ・ 登校に困難さを抱えている生徒への支援
- ・ 今年度の利用者は0名
- ・ 昨年度、利用していた生徒は、今年度学園へ登校できている

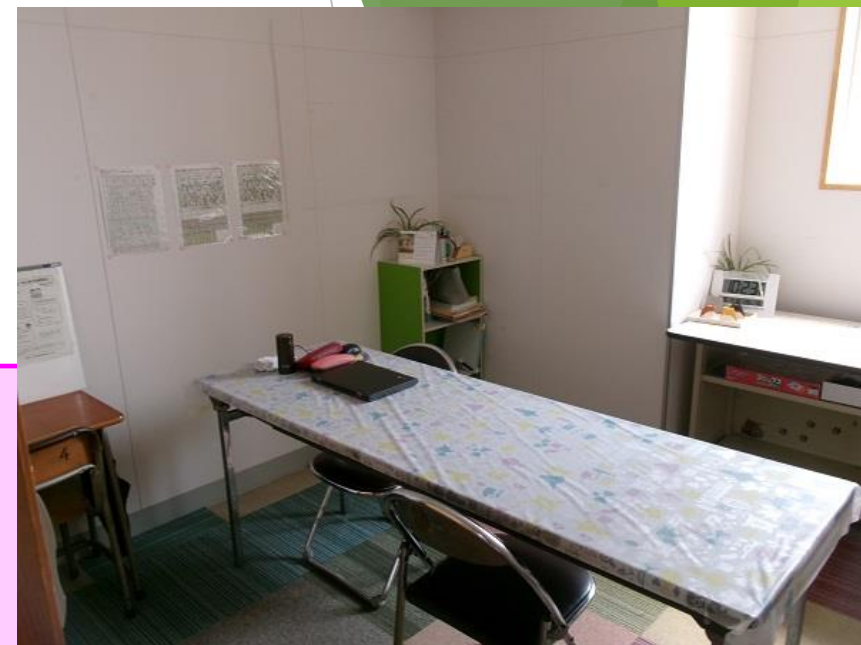


飛島学園の個に応じた支援

令和7年度
開始

⑥ サポートルーム

- 通常の学級に在籍している生徒対象。
- 学習支援や教育相談を行う。
- 心の安定と成長を図りつつ、学校生活をよりよく送ることができるよう支援していく。
- 月曜日～金曜日の10:00～14:30
- 教育支援教室「きらり」の支援員1名が担当。



飛島学園の個に応じた支援

令和7年度
開始

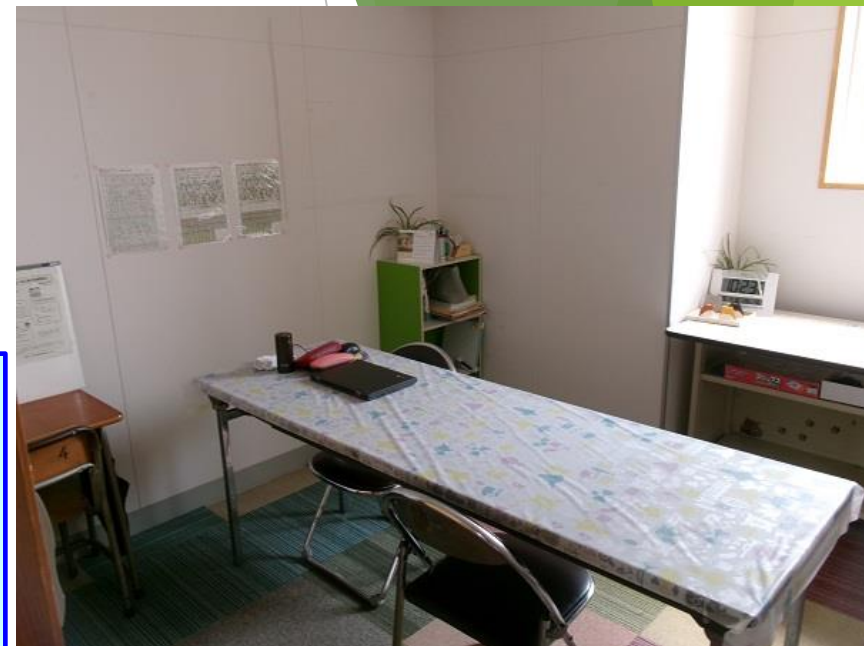
⑥ サポートルーム

【効果】

- ・ 支援を受けている生徒の学習意欲向上。
- ・ 個別支援により学習習熟度の向上。

【課題】

- ・ 対応している支援員は毎日1名である。
- ・ 現在、教育支援教室「きらり」を利用する生徒が0名のため、支援員が対応しているが、「きらり」を利用する生徒がいる場合、サポートルームでの対応が難しくなる。



飛島村教育大綱より

学校教育・青少年健全育成

- ・ スクールカウンセラー(3名)
- ・ スクールソーシャルワーカー(1名)
- ・ 就学支援コーディネーター(1名)

- ・ 学園内に
「相談ポスト」を設置

● 相談カード

年 月 日

氏名 _____ クラス _____

話したいこと・相談したいこと

他に・・・(希望の日など、伝えたいことがあれば)

